

江戸川区立鹿骨東学校 人権教育年間指導計画(第2学年)

年間指導計画作成のための方針

- 児童が一人一人の大切さやよさを認め、よりよい人間関係を作るために、関わり合い、学び合う学習活動を行う。
- 児童の豊かな人間性を育み、生命尊重の心情や態度を育てるための指導を行う。
- 児童が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を行う。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する 人権にかかわる言語環境を整え、教育環境の整備を図る。	自分の大切さを認めることを中心とした指導	ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応 Q-Uテスト実施	1学期を振り返り、友達との関係を見直す 一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一人として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。				ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応	2学期を振り返り、友達との関係を見直す Q-Uテスト実施		ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応	1年間を振り返り、友達との関係を見直す 1年間を振り返り、自分の成長できたことや良いところを見付ける。
各教科・読書科	国語「つづけてみよう」 自分のできごとを進んで伝え合う。 体育「リレー遊び」 公平な態度、チームワークを考える態度を身に付ける。	音楽「ジェットコースター」 歌とみぶりで楽しく身体表現する。	国語「きつねのおきやくさま」 人を信じ明るく接することの大切さを知る。	国語「たからものを知らせ合おう」 聞き方名人になり、友達が大事にしているもの、思い出のすてきなところを見付ける。			国語「わにのおじいさんのたからもの」 主人公の心情を読み取り、他者の気持ちを思いやることの大切さを理解する。「子供」 図工「みんなでワイワイ！紙けん玉」 みんなで遊ぶ活動をする。友達の作品と交換した互いの良さを認め合う。		国語「こんなことができるようになったよ」 友達の作文を読み、表現や生活態度の良いところを見付ける。		国語「アレクサンダとぜんまいねずみ」 人物の心の触れ合いを読み取る。 音楽「ウンパッパ」 みんなで声を合わせて歌う楽しさを味わう。	
道徳	礼儀・あいさつ 場所や相手に合わせて、言葉遣いやあいさつをする。	規則遵守 みんなで使うものや場所を大切に扱い、人に迷惑をかけないようにする。				信頼・友情 友達と仲良く助け合い、励まし合っていこうとする。「子供」	思いやり 困っている相手のことを思いやり温かい心で接する。「女性」	勇気 正しい行動を愛し、それを実行しようとする。「高齢者」	家族愛 家族に対して、感謝の念を持ち、家族の役に進んで立ちとうとする。	感謝 自分たちの世話をしてくださる方々の苦勞を知る。	生命尊重 かけがいのない生命の尊さに気付き、大切にしようとする。	家族愛 父や母の苦勞を知り、感謝と敬愛の心をもつ。
生活科	生活「春だ きょうから2年生」 友達や1年生と一緒に学校探検をして、下学年に優しく接しようとする。	生活「町たんけん」 地域で働く方々にインタビューをして、すばらしいところ、努力しているところを発見する。				生活「ぐんぐんそだて わたしのやさしい」 学年菜園で育てた野菜の収穫を祝い、感謝の気持ちをもつ。				生活「あしたへジャンプ」 赤ちゃんのお世話体験や保護者からの自分の成長の聞き取りなどを通して、自他の成長を認め合い、一人一人の存在の大切さに気付く。		
特別活動	学級活動 自分や学級の目標を設定し、望ましい人間関係を考える。 全校遠足		運動会 協力し合って演技をする。友達を応援する。					学習発表会 友達や他学年の発表の良さを認め合う。 ユニセフ募金 互いに助け合うことの大切さに気付く。				学級活動 自己の成長を確認し、次の学年に向けての目標を考える。
その他	たてわり班活動 位学年交流を通して、お互いを思いやる心・尊敬する心を育て、交友の輪を広げる。児童集会での遊び・交流活動(ゲーム集会・お別れ給食)											
	あいさつ運動					あいさつ運動	大縄集会 学級で協力して記録に挑戦、助け合い高め合う心を養う	持久走練習 目標をもって粘り強く取り組む心と体を養う		あいさつ運動		大縄集会 学級で協力して記録に挑戦、助け合い高め合う心を養う
	1年生を迎える会									6年生を送る会		

「 」=個別的な視点からの取組(「 」内は人権課題) ⇔ =関連的な指導